

関西学生陸上競技連盟  
会長 津野 洋 様

大学

部長 \_\_\_\_\_ 印

監督 \_\_\_\_\_ 印

主将 \_\_\_\_\_ 印

主務 \_\_\_\_\_ 印

## 誓約書(案)

関西学生陸上競技連盟が新型コロナウイルス感染症対策を講じて行う第30回関西学生対校女子駅伝競走大会の出場に際し、以下のガイドンスを遵守して参加し、違反した場合には出場取りやめ、もしくは失格という連盟の裁定に従うことを誓います。

1. 新型コロナウイルス感染症は若い年齢層は感染しても無症状になる場合があり、予防の観点から参加大学の村に来る関係者は、**2週間**前から密になるような場所で食事をしない、換気できない場所でミーティングを行わない、若者が集まるような場所に不要不急の際は行かないこと。
2. 事前に配布する健康管理シートに「しあわせの村」の本館、宿泊館に来る選手、付添、スタッフ全てが記入し、発熱・風邪の症状のある者は参加を見合わせる。前日、自宅を出る前、宿舎に入る前に検温し、健康管理シートをしあわせの村本館入口に設ける「関西学生陸上競技連盟」(以下、関西学連)受付に提出すること。また、大会当日の朝にも全員検温し指定の用紙に記入のうえ大会本部に提出のこと。会場に入ってから、発熱・風邪の症状が出た者は、速やかに参加大学の責任で会場から離れる対応をとり、また関西学連に当該者の状況を報告すること。
3. 「しあわせの村」には、「密」を防ぐために公共交通機関の利用を極力さけて来場すること。即ち、選手、付添については大学のバス、監督・コーチの車等を利用して来ることを要望する。なお、関西学連に移動方法を事前に連絡すること。また、大会運営に関わる学生補助員が公共交通機関(神戸市営バス)を利用する場合は、関西学連が大学ごとに定める時間のバスに乗車して本連盟の関係者による「密」を防ぐこと。
4. 「しあわせの村」での参加大学の部員、関係者の応援を禁止する。また、選手の保護者、卒業生の応援についてもネット動画配信を関西学連が行うので、参加大学から自粛要請を必ず行うこと。なお、応援に来た保護者等は沿道で選手に対して大声で声援を行わないこと。
5. 宿舎、大会会場での移動の際は必ずマスクを着用すること。
6. 共同浴場の使用は禁止する。
7. 食堂で食事する際には「密」にならないよう、粛々と食事を済ませて退出すること。なお、本館の食堂での朝食については、従来はバイキング形式になっていたが、感染症対策のために定食方式(和食、和洋折衷)に変更になっているので、アレルギー等で食事ができない者は事前に「しあわせの村」に相談をすること。
8. 宿舎内では移動の都度、消毒のための手洗い、うがいを励行すること。
9. 開閉会式を実施しないので、大会終了後、参加大学は速やかに会場から離れること。
10. 選手の更衣は関西学連が指定する場所で行うこと。「密」にならないよう、ソーシャルディスタンスを意識して更衣を行うこと。
11. 大会終了後に発熱・風邪の症状が続いた場合には最寄りの保健所や感染症指定病院に連絡して診察を受けること。万が一陽性反応がでた場合には、関西学連にも必ず連絡をすること。
12. 提出された健康管理シートは1カ月関西学連で保存し、個人情報に関わるので責任をもって廃棄を行う。
13. 大会要項別紙に記載する「新型コロナウイルスに関するガイドライン」を遵守すること。